

各位

2023年3月22日

会社名 アイフル株式会社
代表名 代表取締役社長 福田 光秀
問い合わせ先 IR 広報課 Tel03-4503-6050

ソーシャルファイナンス・フレームワーク策定に関するお知らせ

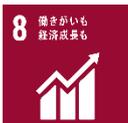
アイフル株式会社（代表取締役社長：福田 光秀）は、消費者金融業界初となるソーシャルファイナンス・フレームワーク（以下、本フレームワーク）を策定しましたのでお知らせいたします。

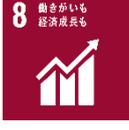
1. 本フレームワーク策定の背景

アイフルグループは、「誠実な企業活動を通じて、社会より支持を得る」を経営理念として、お客様の健全な消費活動や事業活動のサポートを通じて経済社会に貢献することを使命と考えております。その経営理念に基づき、当社グループはファイナンシャル・インクルージョンをコンセプトに商品開発へ取り組み、将来を夢見て新たなチャレンジを行う企業をサポートして国内産業の発展に貢献すると同時に、高齢化によって大きな社会課題となっている国内の医療、福祉分野への事業支援や、金融インフラが未成熟な新興国における金融サービスへのアクセスの提供も行うことで社会へ貢献すべく取り組んでいます。このたび、ソーシャルボンドやソーシャルローンでの調達を通じてこうした取り組みを加速させるべく、本フレームワークを策定いたしました。

2. 本フレームワークにおける調達資金の用途となる適格ソーシャルプロジェクト

ソーシャルボンドおよびソーシャルローンにより調達した資金は、グループ会社を通じて、以下の適格ソーシャルプロジェクトに関する新規支出またはリファイナンスに充当します。

プロジェクト カテゴリー	SBP カテゴリー※	適格プロジェクトの概要、プロジェクト	SDGs
中小企業支援	中小企業向け 資金供給、雇 用創出	事業の成長、継続のために資金を必要としている中小企業への事業 資金支援 <プロジェクト> ・中小零細企業に対する事業資金サポートを行う AG ビジネスサポ ートの事業者ローン ・AG キャピタルを通じた、中堅・ベンチャー企業への成長資金支援 【対象となる方々】 事業の成長、継続のために資金を必要としている中小企業	 8 質の高い経済成長も  9 産業と技術革新の 基盤をつくらう

医療・介護施設支援	必要不可欠なサービスへのアクセス	病院・介護施設への事業資金支援 <プロジェクト> ・AG メディカルによる病院・介護施設等の医療・介護事業者への事業資金支援 【対象となる方々】 医療・介護サービスを必要としている方々、医療・介護サービス維持・継続のために事業資金を必要としている事業者	 
新興国の個人へ金融サービスの提供	必要不可欠なサービスへのアクセス	金融サービスが未成熟な新興国において、個人に対する金融サービスへのアクセスの提供を通じた金融リテラシーの向上 <プロジェクト> ・A&A (アイラ&アイフル) を通じた、タイ王国の方々への金融サービスへのアクセス提供 【対象となる方々】 金融サービスが未成熟な国において資金調達が困難な個人	  

※ SBP カテゴリー：国際資本市場協会（ICMA）のソーシャルボンド原則（SBP）で例示されるソーシャルプロジェクトのカテゴリー。

3. 本フレームワークの適格性に関する第三者評価

本フレームワークは、国際資本市場協会（ICMA）のソーシャルボンド原則 2021、英ローン・マーケット協会（LMA）等のソーシャルローン原則 2023、金融庁の定めるソーシャルボンドガイドライン 2021 年版に則って策定しており、第三者評価機関である株式会社日本格付研究所（JCR）より「JCR ソーシャルファイナンス・フレームワーク評価」において最上位である「Social 1 (F)」を取得しております。また、本フレームワークの策定および第三者評価取得にあたり、ストラクチャリング・エージェントとして野村證券株式会社から助言等の支援を受けております。

株式会社日本格付研究所（JCR）によるソーシャルボンド・フレームワーク評価結果

⇒ <https://www.ir-aiful.com/data/current/spo20230322.pdf>

4. ご参照

アイフルグループ ソーシャルファイナンス・フレームワーク

⇒ <https://www.ir-aiful.com/data/current/fw20230322.pdf>

アイフルグループ サステナビリティ基本方針

⇒ <https://www.ir-aiful.com/jp/csr/>

以上